

2020（令和2）年度WLB推進交流会開催要領

- 1 目 的 2019年4月から働き方改革関連法が順次施行される中、保健医療福祉分野で働く看護職の「健康で安全な職場づくり」は働き方改革における様々な仕組みづくりの基盤となるものであり、すべての看護職が健康で安全に働き続けられる環境づくりが求められている。こうした中、コロナ禍において最前線で働く看護職は常に感染リスクと向き合い緊張の中で心身ともに疲弊している。そこで、「働き方改革関連法」について学びを深めるとともに、県内2施設の実践報告、意見交換等をとおして現状・課題を共有し、自施設での今後の取組みに生かす。
- 2 主 催 大分県看護協会（働き続けられる職場づくり推進委員会）
- 3 日 時 令和2年11月28日（土）9：50～12：00
- 4 会 場 大分県看護研修会館 大研修室
- 5 対象者 看護管理者及び師長・副師長・主任等管理に携わる者
（新型コロナウイルス感染症対策の為、60人限定とします）
- 6 参加費 無料
- 7 プログラム 9：15 受付
- 9：45 オリエンテーション
- 9：50 開 会 あいさつ 大分県看護協会 会長 大戸 朋子
- 10：00 講 演
「働き方改革法改正で何が変わったのか」
講 師 大分労働局医療労務管理相談室
医療労務管理アドバイザー
- 11：00 実践報告
「コロナ禍における、働き続けられるための環境改善の取組みについて」
黒木記念病院看護部長 阿部久美子氏
村上記念病院看護部長 谷口 育子氏
- 11：30 意見交換
- 12：00 閉 会 あいさつ 働き続けられる職場づくり推進委員会
委員長 中島 陽介